

令和7年度

事業報告書



心ふれあう福祉のつどい2025
human note (ヒューマンノート)
によるトーク&コンサート 2025/11/23

社会福祉法人
日野町社会福祉協議会

事業の総括

社会の情勢が大きく変化する中、地域の「担い手」である現役世代の減少が課題となり、複合的な福祉課題には一体的な支援体制の構築が求められています。また、コロナ禍で希薄化した地域の「つながり」も改めて見直されており、重層的な支援体制の整備とともに、地域福祉に求められるものが大きいと実感しています。

当協議会においては、令和3年に策定した日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）が令和8年度末で期限を迎えることから、令和7年度から現計画の評価・検証作業を行うとともに、次期第5次プランの策定に向けた準備を進めているところです。

このような中、令和7年度は（1）地域支え合い活動の支援、（2）相談支援・権利擁護事業の充実、（3）在宅介護支援事業の適切な事業運営、（4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化を重点推進事項として、事業・活動に取り組みました。

- （1）地域支え合い活動の支援では、地域における生活課題を住民とともに考え支援するため、地域の支え合い活動を推進する生活支援コーディネーターを複数化するとともに、各地区に担当職員を配置し事業を進めてきました。特に、各地区社協において自主的な活動を活発にしていただけるように伴走的な支援を進めており、昨年度に引き続き地区社協正副会長会での意見交換会および県内の先進地視察研修を行いました。地域でも「みんなの福祉応援基金（つなはぐ基金）事業」の活用をしていただきながら、引き続き各地区社協との連携を深めたいと考えております。

また、町内3か所における移動支援については、町の公共交通施策の変化に対応しながら、地域の方々と課題などを共有するなかで、伴走支援に取り組みたいと考えております。

- （2）相談支援・権利擁護事業においては、相談者の問題解決に向け継続的な支援を念頭に対応しています。県から受託を受けた自立相談支援事業については、相談窓口を開設し生活困窮者の相談を受け就労や社会的自立に向けた支援を進めています。また、コロナ特例貸付の償還については、全国的な課題となっていますが、借受人の包括的な生活支援を含めて県社協と丁寧な対応に努めています。
- （3）介護保険事業や障害者総合支援事業などの在宅介護支援事業においては、適切な事業運営に努め、利用者本位で信頼される質の高い福祉サービスを実施しています。しかしながら、収入増のための体制整備を進めている中であって、介護保険事業訪問介護サービスにおいて年度途中からの利用者数・利用回数が大幅に減少したことから、収支バランスが大きく悪化することとなりました。今後の介護需要を慎重に見極め、収支計画を早期に立てるとともに、組織の体力を強化しつつ、地域福祉とも連携して社協が運営する介護事業所としての役割を果たせるように努力したいと考えています。
- （4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化では、社会福祉法人制度の見直しにより、社協として今まで以上にガバナンスの強化や透明性の確保、公益的な取り組みなどの一層の自覚をもった対応が求められています。住民の皆さまからの会費を原資にしておりますので、社協の高い公益性に照らし、運営の透明性を確保するとともに、会費徴収や利用料や補助金・委託料の確保に努め、予算の効果的・効率的な執行を行います。

1. 法人運営事業

(1) 会務の運営

役員会等の開催状況

月	日	会 議 名	協 議 事 項
5	26	5 月定例監査	・ 社協、共募令和6年度事業および決算監査
6	5	第1回 理事会	(協議事項) ・ 日野町社会福祉協議会評議員の候補者の推薦について ・ 日野町社会福祉協議会理事および監事候補者の選定について ・ 令和6年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・ 令和6年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について ・ 令和7年度第1回評議員会（定時評議員会）の招集について
	27	第1回 評議員会	(報告事項) ・ 令和7年度第1回評議員選任解任委員会審議結果について (協議事項) ・ 令和6年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・ 令和6年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について ・ 日野町社会福祉協議会理事の選任について ・ 日野町社会福祉協議会監事の選任について
	27	第2回 理事会	(協議事項) ・ 日野町社会福祉協議会会長および副会長の選任について ・ 日野町社会福祉協議会評議員選任解任委員の選任について
8	27	8 月定例監査	・ 第1四半期（4月～6月）事業および会計監査
11	13	11 月定例監査	・ 第2四半期（7月～9月）事業および会計監査
	18	第3回 理事会	(報告事項) ・ 職務の執行状況の報告 (協議事項) ・ 令和7年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算について ・ 令和7年度第2回評議員会（定時評議員会）の招集について
	27	第2回 評議員会	(協議事項) ・ 令和7年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算について
2	5	2 月定例監査	・ 第3四半期（10月～12月）事業および会計監査
	9	第3回 評議員会 （書面決議）	(協議事項) ・ 日野町社会福祉協議会理事の選任について

月	日	会 議 名	協 議 事 項
3	4	第4回 理事会	(報告事項) ・職務の執行状況の報告について ・日野町社会福祉協議会給与規程の一部改正について ・日野町社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部改正について ・日野町社会福祉協議会臨時職員就業規程の一部改正について (協議事項) ・日野町社会福祉協議会副会長の選任について ・令和7年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算 ・令和8年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和8年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について ・令和7年度第3回評議員会（定時評議員会）の招集について
3	19	第4回 評議員会	(報告事項) ・令和7年度第3回評議員会書面決議結果について (協議事項) ・令和7年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算について ・令和8年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和8年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について

役員の活動

月	日	内 容
7	22、24、29	企業訪問（賛助会費の協力依頼）
9	9	敬老訪問
10	21、22、23	企業訪問（赤い羽根法人募金依頼）

会長・副会長会議の開催状況

月	日	内 容
2	26	第4回 理事会について（令和8年度 事業計画、資金収支予算他）

（2）日野町地域福祉活動計画（第5次プラン）の策定に向けた取組み

①第4次プランの評価と検証

評価シートの作成および検証

②策定に向けた事務局会議の開催

アドバイザーを交えた事務局会議の開催（8回）

③策定委員会委員の委嘱と第1回会議の開催

策定委員（12名）の委嘱と会議開催（2月19日）

(3) 職員の研修と人材育成

【総務・地域福祉】

①個別研修

ア. 県社協主催研修

- ・ 滋賀の福祉人研修（新任期、チームリーダー、管理職）
- ・ 社会福祉協議会職員研修

【ひだまり事業所】

①全体研修の実施 月1回（毎月第4木曜日）

月	日	研 修 内 容	備 考
4	24	日野町社会福祉協議会の理念・方針および事業計画について 就業規則、処遇改善、キャリアパスについて	法人研修
5	29	介護保険制度、訪問介護事業について 防災計画について、避難訓練実施	事業所内部講師
6	26	感染症対策の訓練、接遇について	事業所内部講師
7	31	高齢者虐待と身体拘束の排除に関する研修	事業所内部講師
8	28	セルフケア、ストレスチェック、相談窓口について	事業所内部講師
9	25	B C P 事業継続計画、災害支援、交通安全について	総務課職員
10	23	ハラスメント対策、守秘義務について	事業所内部講師
11	27	地域福祉、権利擁護、成年後見制度について	地域福祉課職員
12	25	冬の健康管理、腰痛予防について	資料配布
1	29	介護技術実技研修・評価	動画視聴、実技
2	26	認知症研修復命、事故防止緊急時対応、苦情対応	事業所内部講師
3	26	防災研修復命、B C P 訓練	動画視聴

②個別研修

ア. 滋賀県社会福祉協議会実施研修（滋賀県実施主体研修含む）

- ・ 滋賀の福祉人研修（介護人材育成研修）新任期、チームリーダー、管理職
- ・ 身体拘束ゼロセミナー高齢者権利擁護研修
- ・ 滋賀県社会福祉法人経営者協議会セミナー
「福祉現場における生産性向上とは」
- ・ 滋賀県障害者虐待防止、権利擁護研修会
- ・ 介護事業者向け事業継続計画（B C P）実行性向上セミナー
- ・ I C Tでつながるコミュニケーション支援

イ. 滋賀県立視覚障害者センター

- ・ 同行援護従事者養成研修（一般課程、応用課程）

ウ. 消防訓練

- ・ 5月29日 総合訓練（消火器の取扱い説明及び初期消火訓練）、防災教育

エ. その他

- ・東近江介護サービス事業者協議会総会&記念講演会
- ・東近江介護サービス事業者協議会訪問介護部会研修
- ・東近江介護サービス事業者協議会居宅介護支援部会研修
- ・東近江地域障害児（者）サービス会議「共生社会研修」
- ・東近江障害者施設連絡協議会「ハラスメント研修」
- ・わたむきねっと研修会 第35回「フットケアについて」
- ・わたむきねっと懇親会「事業所の現状」
- ・日野町福祉施設等連絡協議会研修会「ネクストパンデミックに備えて」
- ・町内事業所主催研修「高齢者虐待防止と身体拘束排除」
- ・町内事業所主催研修「接遇」
- ・町内居宅介護支援事業所研修会「フローチャートの基礎」
- ・町内居宅介護支援事業所事例検討会「シャドウワーク」
- ・滋賀県POS連絡協議会人材育成研修東近江事例検討会
- ・三方よし研究会事例検討会「多職種連携」

(4) 地域福祉権利擁護事業

認知症・知的・精神に障害があり、判断能力が十分でない人を対象に、その人の自立・自己選択・意思決定を支えるため、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理・書類等の預かり支援を実施。

生活支援員・専門員活動件数 延べ1,396回 (R8.3末) (人)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計	R6 (参考)
0	20	12	1	33	34

(5) 広報啓発活動

広報の発行 「福祉ひの」 全戸配布 (年5回)

第192～196号

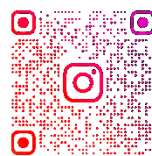
ホームページの更新にて公開 <http://www.hinoshakyo.or.jp/>

Instagramの開設

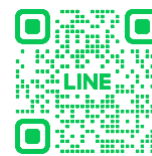
公式LINEの開設



ホームページ



Instagram



公式ライン

(6) 福祉活動関係団体等への支援 (10団体)

日野町民生委員児童委員協議会／日野町老人クラブ連合会／日野町身体障害者更生会／日野町赤十字奉仕団／日野町手をつなぐ育成会／日野町遺族会／東近江保護区保護司会日野地区会／日野地区更生保護女性会／日野町社会福祉施設等連絡協議会／「社会を明るくする運動」日野町推進委員会

2. 地域福祉事業

(1) 住民参加による地域福祉事業

①地区社協活動

- ・日野地区社協・東桜谷地区社協・西桜谷まちづくり協議会・西大路地区社協
- ・鎌掛地区社協・南比都佐地区社協・必佐地区社協
- ・字福社会の連絡調整等

②地区社協正副会長会議

- ・第1回（7月2日）

内容：敬老会、各地区社協活動の情報交換等

- ・先進地視察研修（11月6日）

視察先：東近江市「中野ヴィレッジハウス」

内容：地域支え合い活動の取組みについて

③福祉協力員等研修会の開催（6月20日） 148名参加

『地域のつながり ～声掛け・見守りの大切さ～』

ローカリズム・ラボ代表 井岡仁志 氏

④字福祉活動

- ・町内83字中48字で実施

（字福社会：45字、未組織字：3字）

⑤ふれあいいきいきサロン

- ・町内38箇所開設

⑥サロン&カフェ交流会（8月28日、3月9日）

⑦子育てサロン

- ・日野地区社協（子育てサロンパイン） 年間21回開催
- ・西大路地区社協（西大路ちびっこサロン） 年間12回開催
- ・南比都佐地区社協（仲よし会） 年間22回開催
- ・必佐地区社協（必佐子育てひろば） 年間24回開催

⑧児童遊園地整備等助成 4箇所（中道、蓮花寺、鎌掛運営会、大字大窪協議会）

⑨「命のバトン事業」の啓発と推進

- ・民生委員・児童委員による啓発・点検・見守りの推進
- ・地区社協や字福社会への協力と呼びかけ福祉協力員への見守り等の依頼

【命のバトン配付数】

（令和8年3月末現在）

地区	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
世帯数	716	201	150	227	47	428	546	2,315

⑩敬老会の開催（年齢75歳以上）〔単位：人〕

地区名	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
実行委員数	100	100	75	100	23	100	105	603
参加者数	1,220	367	266	422	168	441	978	3,862

※東桜谷地区および必佐地区においては、各字単位で開催



※西桜谷地区および鎌掛地区においては、記念品配付方式

⑪「心ふれあう福祉のつどい2025」の開催

日 時 : 令和7年11月23日(日、祝) 13時30分～

場 所 : 日野町町民会館「わたむきホール虹」大ホール

参加者 : 250人

テーマ : 「広げよう 地域のふれあい 支えあい」

式典・表彰 : 日野町社会福祉協議会会長表彰・感謝状

実践報告 : ひのみんなの食堂ネットワーク

公 演 : 「human note (ヒューマン ノート) によるトーク&コンサート

福祉団体活動等の展示をわたむきホールホワイエにて展示

展示団体 : 健康推進協議会、手をつなぐ育成会、福祉教育推進校、ボランティア連協、西桜谷まちづくり協議会、西大路・鎌掛・南比都佐地区社協

⑫日野町フードドライブ+αの実施

子育て応援事業として実行委員会制により実施

日 時 : 令和8年2月22日(日) 9時30分～11時00分

参加者 : 254人、88世帯

(2) 心配ごと相談事業

①よろず相談・法律相談事業

住民の暮らしにかかわる困りごと等の解決に向け、民生委員児童委員活動と連携しながら側面的に支援し、必要に応じて他機関を紹介する橋渡しの相談所として開設。

また、法律的な専門知識が必要な困りごとは、弁護士による相談所を開設。

○よろず相談所運営状況

開設日

- ・法律相談(予約制) 毎月第3月曜日 午後1時30分～午後4時 勤労福祉会館
- ・よろず相談 毎週木曜日(第3木曜日除く) 午前9時～正午 勤労福祉会館

○相談員の構成

- ・法律相談員 大津市京町法律事務所 伊藤 慧 弁護士、稲田 智昭 弁護士
- ・よろず相談員 12名(別に常設相談員として社協職員1名)

○相談内容別件数

相談内容	相談別件数			計	相談内容	相談別件数			計
	法律	よろず	常設			法律	よろず	常設	
生計	0	1	0	1	財産	19	1	2	22
年金	0	0	0	0	事故	0	0	0	0
職業・生業	2	0	1	3	児童福祉	2	0	0	2
住宅	1	0	0	1	教育・青少年	1	0	0	1
家族	11	3	2	16	障害者福祉	0	0	0	0
結婚	1	0	0	1	父子母子寡婦福祉	1	0	0	1
離婚	4	0	1	5	高齢者福祉	0	0	0	0
健康	0	0	0	0	苦情	0	0	0	0
医療	0	0	0	0	その他	0	0	0	0

精神・保健	2	0	0	2					
人権・法律	19	0	0	19	合 計	63	5	6	74

(3) 生活困窮者自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている人に対し、支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

○相談支援

- ・相談受付件数 59件
- ・プラン作成件数 10件
- ・支援調整会議 12回

○生活困窮者等支援

- ・緊急食料品と保管庫の購入

(4) 地域生活支援事業

①在宅介護支援事業

○ふれあい通所サロン事業 (金曜サロン)

実 施 日：毎週金曜日

場 所：日野町勤労福祉会館

対 象 者：地域包括支援センターで選定された高齢者および身体障がい者
(利用人数 8人)

利用者負担金：1回 1,000円

実施回数：48回 延べ利用者数：316人

○ほっこりカフェ (3回)

年2回13時から15時介護者が一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに、介護者同士の情報交換、交流を目的とする。

- ・7月30日(水) 参加者：9名

内 容：「ここでしか聞けない介護のアレコレ」

講 師：滋賀県介護福祉士会副会長 山口路子 氏

- ・10月30日(木) 参加者：11名

内 容：「介護をとおして感じたこと」

お 話：介護経験者、担当ケアマネジャー

- ・R8年3月4日(水) 参加者：8名

内 容：「耳つぼほぐしとスイーツ」

講 師：耳つぼセラピスト 森岡千沙 氏



3. ボランティアセンター事業

ボランティア活動への支援を行い、育成に努める。

(1) ボランティア連絡協議会への支援

- ・ボランティア連絡協議会 会議開催 2回

(2) 子育て支援

- ・おもちゃ図書館の開設 日野町保健センター ホール
開設ボランティア「かみふうせん」 月2回（第2・第3金曜日）
年21回開催、延べ参加者数 164人

(3) ボランティア講座の開催

- ・「バルーンアート講座」
12月6日 参加者：15人
- ・「バルーンアート スキルアップ講座」
R8年3月12日 参加者：8名

(4) ボランティア交流会

- ・日野町ボランティアセンターに登録している
団体・個人の交流会
7月5日 参加者：38人



(5) 日野地区災害ボランティア講座の開催

- ・「災害が起こった時、私たちは何ができるか？」
ローカリズム・ラボ 代表 井岡仁志氏
12月23日 参加者：57人

4. 生活福祉資金貸付事業（実施主体：滋賀県社会福祉協議会）

既存の制度では対応しきれない制度の狭間の問題や、生活困窮等の新たな福祉課題に対応するため、住民が安心して生活していけるようセーフティネット機能の充実・強化を図る。また、新型コロナウイルス感染症により失業、減収した世帯を対象に実施した特例貸付の借受人に対するフォローアップ支援を行った。

生活福祉資金貸付件数

総合支援資金	相談	0人	貸付	0人
福祉資金				
緊急小口資金	相談	19人	貸付	3人
福祉費	相談	15人	貸付	3人
教育支援資金	相談	5人	貸付	3人
生活復興支援資金	相談	0人	貸付	0人
不動産担保型資金	相談	0人	貸付	0人
臨時特例つなぎ資金	相談	0人	貸付	0人

5. 善意銀行運営事業

住民の皆さまから善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉事業で役立てようとするもの。

(1) 現金預託 払い出し

預託

用 途	金 額	備 考
預託 : 7 件	168,558 円	
備品使用料	29,900 円	
小口資金返金	0 円	
利息	3,722 円	
合 計	202,180 円	

払い出し

用 途	金 額	備 考
生活援助	10,633 円	生活困難者食品援助、精米代、米袋代他
住宅災害見舞金	30,000 円	火災による家屋焼失
貸出備品修繕費	13,427 円	貸出備品、点検・清掃代
歳末助成事業	222,060 円	米代、精米代、米袋代
ボランティアセンター事業	100,000 円	ボランティアグループ助成
緊急連絡装置設置	0 円	
子育て支援事業	434,593 円	米代、精米代、米袋代、はがき代
合 計	816,713 円	

【3月31日現在の現金現在高：4,339,281 円（うち定期預金：3,000,000 円）】

(2) 物品預託 払い出し

預 託 : 31 件

預 託	件 数	払い出し先
食 品	28	町内福祉施設・要援護者・子育て支援事業
そ の 他	5	町内福祉施設・子育て支援事業

(3) 善意銀行備品等の貸し出し

①福祉機器 ・車いす （貸出回数37件）

②イベント機器 使用料：29,900 円（貸出回数500 円×58 回、100 円×9 回）

機器名（保有台数）	貸出数	機器名（保有台数）	貸出数
ポップコーン機（1 台）	9 回	かき氷機（2 台）	12 回
たいやき機（1 台）	1 回	綿菓子機（2 台）	12 回
やきそば鉄板（5 台）	6 回	たこやき機（1 台）	3 回
炊飯器（5 台）	9 回	焼き鳥機（1 台）	1 回
鍋（4 個）【100 円】	9 回	もちつき臼（1 式）	2 回
コンロ（2 台）	2 回	蒸し器（せいろ）	1 回

③サロン用貸出備品

用品名 (保有台数)	貸出数	用品名 (保有台数)	貸出数
唱歌カルタ(1組)	6回	四字熟語合わせ(1組)	1回
じゃんけん・らくらく将棋(2組)	1回	十二支ビンゴ(2組)	4回
魚魚あわせ(1組)	0回	室内ペタンク(2組)	4回
シャッフル&ゴルフ(2組)	3回	スカットボール(1組)	16回
釣りっこ(1組)	5回	輪投げ(1組)	13回
コミュニケーション麻雀(1組)	0回	手裏剣ダーツ(1組)	10回
思い出カルタ	11回	たいこ相撲	4回
新日本トランプ	1回	ボッチャ	3回
ラダーゲッター	4回		

(4) 住宅災害見舞金

・住宅火災(全焼)見舞金 30,000円1件

(5) 日野町社会福祉協議会子育て支援事業

- ・低所得のひとり親家庭の生活の安定と
児童福祉向上のため、白米を給付し、子育てを支援する。
白米5kg×103世帯

**6. 勤労福祉会館管理受託事業**

指定管理者として会館の管理運営ならびに施設および設備の管理を適正に行った。
施設利用者に向けて、使用後のアルコール消毒と使用簿記入の徹底を図った。
(利用団体数 延べ644団体 利用人数 延べ5,576人 利用料14,560円)

7. 共同募金配分金事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組む。

赤い羽根共同募金の配分(配分金 701,335円)

○高齢者福祉活動費 計130,570円

敬老訪問事業(245件98,670円)、百歳祝い(5件31,900円)、
ひとり暮らし高齢者防火訪問(28件)

○障がい児・者福祉活動費

放課後クラブ「ともだち」活動助成(40,000円)

○児童・青少年福祉活動費

こどもの日の行事助成(7件100,000円)

○住民全般福祉活動費 計 430,765 円

児童遊園地整備助成事業（4 件 170,000 円）、福祉ひの発行（57,000 円）、
福祉教育推進校活動助成（7 件 140,000 円）、
子育てサロン活動助成（4 件 41,500 円）、
こんにちは赤ちゃん訪問事業（22,265 円）、

《子どもの日の行事助成》

地 区 名	行 事 名	開 催 場 所	月	参加者 (役員含)
日 野	5 月子ども大会	日野公民館	5/11	208 人
東桜谷	東桜谷地区子どものつどい	滋賀県防災航空隊	5/11	64 人
西桜谷	子ども大会	西桜谷公民館他	5/6	35 人
西大路	春の子ども大会	西大路小他	5/11	66 人
鎌掛	宝さがし清掃ハイキング	鎌掛公民館他	5/11	35 人
南比都佐	南比子ども大会	南比都佐公民館 及び小学校体育館	5/5	82 人
必 佐	第 75 回必佐地区子ども大会	必佐公民館	5/25	363 人

《町社協福祉教育活動助成》

学校名	活 動 内 容
日野小学校	支援学級の友だちのことを知ろう（人権学習）、障がい者について（人権学習）、ほのぼの交流（2 回）、赤い羽根共同募金活動、車いすで生活されている方のお話、「わたむきの里」との交流、1 日入学、障害に関する理解を深めよう（2 回）、幼稚園・福祉施設訪問
桜谷小学校	一人暮らしのお年寄りとの交流（暑中見舞い）、バリアフリーやユニバーサルデザインについて、アイマスク・点字体験、小園交流（3 回）、プルトップ集め、赤い羽根共同募金、支援学級の友だちのことを知ろう、お年寄りと一緒に昔遊び
西大路小学校	一人暮らしのお年寄りとの交流（ジャンボ年賀状、学校行事）、ユニセフ募金、赤い羽根共同募金、総合（高齢者や障害のある人たちの目線に立って考える）
南比都佐 小学校	保幼小交流（授業体験会・学林での交流）、サツマイモ苗植え（幼小交流）、誉の松のお年寄りとの交流（校内音楽会招待・七夕会へ参加・人権の花プレゼント・運動会へ参加・交流）、障がい者理解教育、人権の花の苗植え、クレーン作戦、人権の花プレゼント（誉の松・公民館）、高齢者疑似体験
必佐小学校	視覚障害に対する理解学習（アイマスク体験・点字体験）、聴覚障害に対する理解教育（指文字を使ったコミュニケーション）、障がい全般への理解学習・前向きに生きる心の育成（ボッチャ体験）、さまざまな障害への理解教育・共生の態度の育成・前向きに生きる心の育成（わたむきの里の方のお話）
日野中学校	ペットボトルキャップ回収、国スポ・障スポ大会への参加・協力、わたむきの里との交流、赤い羽根共同募金、クリスマスの贈り物
日野高校	映画鑑賞会「梅切らぬバカ」

・福祉教育推進校担当者会議（町内 5 小学校と中学校・高校）開催日：6 月 1 2 日

8. みんなの福祉応援基金事業

住民さんから「日野町の地域福祉に活かしてほしい」としていただいた寄附金をもとに創設した基金により、日野町の「人をつなぐ活動」「地域をつなぐ活動」「食をつなぐ活動」を応援した。

・つなはぐ基金

・物品寄付 41件

・現金寄付 24件 184,730円（内 善意の交換所 21,900円）

○人をつなぐ活動

・地域づくり研修開催助成（6地区 774,000円）

・ボランティア活動助成（1団体 50,000円）

○地域をつなぐ活動

・cafe 社協、社協食堂の開催（1回 3,000円）

○食をつなぐ活動

・子ども食堂運営事業助成（5団体 253,600円）

9. その他委託事業

（1）介護予防事業（町受託事業）

高齢者に対し、認知症や要介護状態にならないための介護予防サービスを提供する。このことにより、在宅高齢者に対し、生きがいや健康づくりを進め、寝たきり予防のための知識の普及や啓発等により、健やかで活力ある地域づくりを推進する。

①日野町介護予防普及啓発事業（「おたっしや教室」開催等）

対象者：各地区の一般高齢者（概ね60歳以上）

会 場：各地区集会所等

内 容：転倒骨折予防に効果のある体操等を実施しながら、身近な地域での仲間づくりを進める。

実施地区：（おたっしや教室） 村井4区・増田

（おたっしやフォロー教室）村井4区・増田

（おたっしやフォローアップ教室）村井1区・大窪2区・大窪5区御舎利町・大窪5区富久寿会・松尾3区・小井口・木津・上野田・川原・蓮花寺・野出・西大路1区・仁本木・鎌掛地区・下駒月・内池西・猫田・十禅師・豊田・湖南サンライズ・東桜谷地区・南比都佐地区・中山東・村井4区

実施回数および参加者数：（おたっしや教室） 18回 215人

（おたっしやフォロー教室） 6回 62人

（おたっしやフォローアップ教室）93回 725人

②おたっしや教室サポーター養成講座の開催

開催日：8月30日、9月13日、27日、10月11日、25日、
11月8日、22日、12月6日

参加者：6名

③認知症予防「脳いきいきゲーム」

○「脳いきいきゲームリーダー養成講座」

開催日：7月9日、7月16日、7月23日

場 所：林業センター

内 容：認知症予防ゲームの理念及びゲームについての講義・実技を学ぶ

参加者：7人

○「脳いきいきゲーム」リーダー スキルアップ講座

講座対象者：H28～R7年度修了生と地域で実践しているリーダー

- ・ 開催日：9月11日

場 所：林業センター

参加者：15人

○「脳いきいきゲーム体験会」

開催日：11月17日

場 所：鎌掛4区

参加者：8人

○「脳いきいき教室 in 仲出町」

開催日：7月13日、11月19日、12月14日、2月8日、3月8日

(2) 日野町地域支え合い事業

①日野町地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）の設置

介護予防や地域における居場所づくり、生活支援活動の連携と地域包括ケアシステムの基礎となる「地域づくり」を担う「地域支え合い推進員」（生活支援コーディネーター）を配置。（平成28年度から継続）

主な活動内容：地域資源の把握・整理、出前講座の実施、広報での事例紹介、地域ケア会議との連携、協議体への参画、町事業（オンデマンド交通、デジタル活用支援に関する会議）への協力、日野高校への協力

②東桜谷おしゃべり会への支援

- ・ 東桜谷おしゃべり会全体会（全6回）・分科会の開催支援（5回）

総会、外部視察（大阪市平野区 男組）

- ・ 視察研修受入れ2ヶ所（岐阜県瑞穂市、福井県鯖江市）

③新たな地区での支え合い活動の推進に向けた働きかけ

- ・ 日野地区災害ボランティア研修会の開催
- ・ 南比都佐地区福祉会情報交換会、サロン・カフェ交流会
- ・ 西桜谷ちよいのり会定例会4回

10. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

《居宅介護支援サービスひだまり》

住み慣れた居宅において出来るだけ自立した生活が営めるよう、ご本人、家族の希望や状況をおうかがいし、心身の状態を考慮しながら、必要なサービスを相談し、介護支援計画を作成、サービス提供機関との連絡・調整を行いました。

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	月平均
介護給付	752 人 (911 人)	62.7 人 (76.0 人)
予防給付	36 人 (56 人)	3.0 人 (4.7 人)
計	788 人 (967 人)	65.7 人 (80.6 人)

(2) 訪問介護事業（訪問介護相当サービス事業）

《ホームヘルプステーションひだまり》

利用者が居宅において自立した生活が営めるよう訪問介護員（ホームヘルパー）が居宅を訪問し、介護サービスの提供を行いました。

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用回数
介護給付	790 人 (855 人)	10,660 回 (12,728 回)
予防給付	178 人 (118 人)	1,050 回 (690 回)
計	968 人 (973 人)	11,710 回 (13,418 回)
月平均	80.7 人 (81.1 人)	975.8 回 (1,118.2 回)

11. 障害者総合支援事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

障害者自立支援支給決定を受けた者(児)が居宅において日常生活ができるよう、訪問介護員を派遣し、入浴等の介護、家事援助等必要な便宜を供与する。

(1) 居宅介護事業

【利用実績】

() は前年度

区分	利用実人員	延べ利用人数
利用数	139 人 (145 人)	1,723 人 (1,627 人)
月平均	11.8 人 (12.1 人)	143.6 人 (135.6 人)

(2) 同行援護事業

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員		延べ利用人数	
利用数	0 人	(0 人)	0 人	(0 人)
月平均	0 人	(0 人)	0 人	(0 人)

12. 在宅生活支援事業

(1) 障害者移動支援事業（町からの委託事業）

《ホームヘルプステーションひだまり》

屋外での移動に制限のある障がい者の外出支援

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員		延べ利用人数	
利用数	0 人	(0 人)	0 人	(0 人)
月平均	0 人	(0 人)	0 人	(0 人)

(2) 福祉輸送事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

視覚障害のある方に対し、介護給付費支給決定の内容に基づき、訪問介護員が障害福祉サービスと一体としての輸送サービス支援

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員		延べ利用人数	
利用数	0 人	(0 人)	0 人	(0 人)
月平均	0 人	(0 人)	0 人	(0 人)

13. その他の事業等

(1) 日野町総合防災訓練への参加

日 時：令和7年11月16日（日）
 場 所：日野地区（日野小学校G周辺）
 内 容：災害ボランティアセンター
 設置運営訓練



14. その他の団体への支援

(1) 民生委員児童委員活動の充実

- ・一斉改選 令和7年12月1日（月）
 - ・78名就任（2名増員、主任児童委員5名含む）
- 総会 令和7年5月22日（木）
- 全員研修会 令和8年3月11日（水）
 - ・命のバトンについて、民生委員活動の目安と考え方Q&A
- 県民児協連合会蒲生支部全員研修 年1回
- 代表委員会 毎月1回

《各地区の活動》

地区	活動内容
日野地区	地区会、小学校との懇談会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区役員会、子育てサークル支援、敬老会、
東桜谷地区	地区会、敬老会（各字）、「ふれあい・ささえ愛・つなぎ愛」、小学校・こども園訪問、歳末たすけあい活動
西桜谷地区	地区会、地区社協配食、友愛訪問、歳末たすけあい訪問、あいさつ運動
西大路地区	地区会、地区社協福祉関係者研修会、敬老会、小学校教職員との懇談会、地区社協3役会、子育てサロン支援、
鎌掛地区	地区会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区社協「世代間交流のつどい」、研修会、自主防災会議
南比都佐地区	地区会、歳末たすけあい訪問、敬老会、研修会、小学校懇談会、子育てサロン支援
必佐地区	地区会、敬老会（各字）、子ども見守り会、福祉協力員各字代表者会議、子育てサロン支援

《民生委員児童委員活動状況》 【令和7年度】

内 容 別		件 数	分 野 別		件 数
相談・支援 件数	在宅福祉	82	分野別	高齢者に関する事	560
	介護保険	29		障害者に関する事	70
	健康・保健医療	105		子どもに関する事	558
	子育て・母子保健	26		その他	260
	子どもの地域生活	131	計		1448
	子どもの教育・学校生活	196	その他の活動 件数	調査・実態把握	789
	生活費	19		行事事業会議への参加協力	2,027
	年金・保険	4		地域福祉活動・自主活動	3,000
	仕事	2		民児協運営・研修	2,082
	家族関係	18		証明事務	87
	住居	19		要保護児童発見の通告仲介	2
	生活環境	61	回 訪 数 問	訪問・連絡活動	4,679
	日常的な支援	349		その他	1,545
	その他	407	調 連 整 絡	委員相互	1,589
				その他の関係機関	1,215
計		1,448	活 動 日 数		9,475

(2) 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区事務

日赤会費の募集 一般会費 3,136 件 2,184,062 円

(3) 日野町赤十字奉仕団活動

- ・ 委員会の開催（5回）、各分団による奉仕（年間136回、のべ450人が町内福祉施設等で奉仕）、赤十字奉仕団東近江地区研修会
- ・ 町民駅伝大会炊出し協力、秋の勤労奉仕（多賀大社）102人、献血ブースの手伝い（2件）、役員研修会（血液センター）39人
- ・ 災害義援金への協力 14件
 - 令和7年大船渡市赤崎町林野火災災害義援金
 - 令和7年トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金
 - 令和7年台風8号に伴う災害義援金
 - 令和7年8月6日から的大雨災害義援金
 - 令和7年台風12号災害義援金
 - 令和7年台風15号災害静岡県義援金
 - 令和7年台風22号および23号災害義援金
 - 令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金
 - 令和7年青森県東方沖地震義援金
 - 2025年ミャンマー地震救援金
 - 2025年アフガニスタン地震救援金
 - 2025年パキスタン洪水救援金
 - イランおよび周辺国人道危機救援金
 - NHK海外助け合い

(4) 日野町共同募金委員会

①赤い羽根共同募金 10月1日から1月15日まで

目標額 2,260,000 円 実績額 1,921,635 円

<実績額内訳>

(単位：円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,068,250	15,823	489,000	32,481	213,922	4,621	97,538	1,921,635

○オリジナル募金箱募集 期間 7月11日～9月5日 14作品

○募金箱を作る会 8月7日 参加21人

②歳末たすけあい募金 12月1日から1月15日まで

目標額 1,270,000 円 実績額 1,168,023 円

<実績額内訳>

(単位：円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,150,217	—	—	—	—	—	17,806	1,168,023

③テーマ型募金 8月22日から2月27日まで

目標額 200,000円 実績額 102,441円

④歳末たすけあい募金の配分（配分金 1,235,500円）

○歳末事業費 計479,500円

歳末たすけあい事業（7件 140,000円）

歳末支え合い事業（34箇所 679人 339,500円）

○歳末援助費 計756,000円

歳末たすけあい訪問事業【障がい児・者世帯（44世帯 132,000円）、

高齢者世帯（173世帯 519,000円）、ひとり親世帯（23世帯 69,000円）

その他（12世帯 36,000円）】

15. その他

【総務・地域福祉】

（1）日野町福祉施設等連絡協議会への協力（日野町内福祉施設9施設1社協）

日野町内の社会福祉施設相互の交流、連絡調整を図るとともに、施設と地域の連携を密にし、施設の充実、地域福祉の向上に寄与することを目的とするもの。

- ・会議開催 6月20日 リスタあすなろ
- ・交流研修会 9月26日 ツバメカフェ
- ・研修会

（2）第75回社会を明るくする運動

日野町推進委員会 5月20日 林業センター
街頭啓発 7月1日 町内10ヶ所
日野大会 7月4日 林業センター

【ひだまり事業所】

（1）新型コロナウイルス感染予防対策

関係事業所・担当利用者コロナ発生への対応
職員および利用者の検温およびマスクの着用
感染予防用衛生用品の確保

（2）介護サービス情報の公表

公表 令和7年12月 滋賀県介護サービス情報公表システム

（3）障害福祉サービス情報の公表

公表 令和7年8月 滋賀県障害福祉サービス情報公表システム

（4）介護保険サービスの自己評価の公表

公表 令和7年12月

滋賀県介護サービス情報公表システム、日野町長寿福祉課、事業所内閲覧

(5) 障害福祉サービスの自己評価の公表

公表 令和8年2月

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課（しがネット受付サービス）

事業所内閲覧

(6) ホームページの公開

公開 令和7年7月

訪問介護 重要事項説明書

居宅介護支援 同上